

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	耶馬溪ダム水質保全設備改善検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式 資料等収集整理 1式 曝気循環装置の再配置に係わる検討 1式 曝気循環装置の実施設計 1式 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 中元 道男 中津市大字高瀬1851-2
契 約 年 月 日	令和 6年 3月 6日
契 約 業 者 名	耶馬溪ダム水質保全設備改善検討業務水源地環境センター・建設環境研究所設
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル
契 約 金 額	16,885,000円(税込み)
予 定 価 格	16,885,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	大分県中津市耶馬溪町大字柿坂地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 3月 7日
履 行 期 間 (至)	令和 6年12月27日
備 考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 耶馬溪ダム水質保全設備改善検討業務
2. 履行場所 大分県中津市耶馬溪町大字柿坂地先
3. 契約の相手方 共同体名：耶馬溪ダム水質保全対策施設更新検討業務
水源地環境センター・建設環境研究所設計共同体
住 所：東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル
代表電話：(03)3263-9921
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、耶馬溪ダムにおける水質保全対策施設の適正化に向けて、曝気循環装置の再配置に係わる検討及び曝気循環装置の増設に係わる実施設計を行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備
- ・曝気循環装置の再配置に係わる検討
- ・報告書作成
- ・資料等収集整理
- ・曝気循環装置の実施設計

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ【曝気循環装置の効果最大化に向けた最適配置の検討にあたっての留意点について】に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施方針における関係機関（湖面利用）との調整が記載されていること、及び特定テーマの「曝気循環装置の効果最大化に向けた最適配置の検討にあたっての留意点について」に対する技術提案について着眼点、問題点、解決方法について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

山国川河川事務所 ダム管理課長